



射水市立小杉中学校ボランティア活動報告

前期ボランティア委員会 活動内容

【〇〇の消費量クイズ】

電気や水の無駄遣いを少しでも減らすために、それらの消費量に関するクイズを生徒の目の届きやすい階段や廊下に掲示しました。多くの生徒が意欲的に取り組めるように、クイズと一緒に豆知識も掲示するという工夫を行いました。

【Volunteer Week】

行いたいボランティア活動を生徒一人一人が設定し、期間内に積極的に取り組むという活動を実施しました。いくつかの取組を給食中の放送で紹介したことで、ボランティアに対する意識が全体的に高まり、活動後も人のために行動している生徒がいたことが嬉しかったです。

【花の苗植え活動】

ボランティア委員と十数名の有志で、生徒玄関横の花壇に花の苗を植える活動を行いました。しばらくすると、色とりどりの花が咲き、登校する生徒を出迎えているように感じました。

前期ボランティア委員長 今井 陸堵

後期ボランティア委員会 活動内容

【ボランティアバトル】

クラスごとに力を入れたいボランティア活動を決め、クラス全員で協力してその活動に取り組んでもらいました。クラス対抗にすることで、クラスの団結力が高まったように感じました。また、達成率が高かったクラスにインタビューすることで、他のクラスがどのようなボランティア活動をしているのかを広く周知することができました。

【使い捨てカイロの回収】

生徒玄関に使い捨てカイロの回収BOXを設置し、学校で使用したカイロや家から持ってきてもらったカイロを回収する活動を行いました。朝の会や帰りの会で、各クラスのボランティア委員がスライドを活用して、集まったカイロがどこで何にリサイクルされるのかを一生懸命説明してくれました。そのおかげで活動への参加率が上がり、想定していたよりも多くのカイロを回収することができました。

後期ボランティア委員長 和田 大河

～活動を振り返って～

多くの生徒が、積極的に使い捨てカイロの回収や花の苗植え活動に取り組んでくれたり、電気や水の消費量に関するクイズやクラス対抗のボランティアバトルを楽しんでくれたりする姿から、ボランティア委員会の活動に「少しでも協力しよう」という気持ちが伝わってきて嬉しかったです。前期、後期を通して様々な活動に取り組むことができました。今年度実施した活動での学びを生かして、小杉中学校にボランティア精神がさらに溢れてほしいと思いました。

